

令和5年度 第1回道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会

日 時：令和6年2月15日（木）19：00～20：00

場 所：北栄町中央公民館 2階 講堂

1. 議事概要

(1) 開会

(2) あいさつ（柿本会長）

(3) 経過報告 資料1

- ・道の駅名称選定委員会を開催し、新名称を道の駅「ほうじょう」に決定した。
 - ・令和4年度から繰越で行ってきた粗造成工事（南エリア）、土木・建築実施設計業務が完了した。
 - ・国交省と造成工事（南エリア）の委託契約、建築工事（南エリア）の受託契約を締結し工事着手した。造成工事（北エリア）、パーベキュー棟新築工事にも着手した。
- ※各種工事の進捗状況写真を投影。

(4) 道の駅周辺の整備状況について

○国土交通省 山陰道の整備計画について 資料2 - 1

- ・山陰道（北条道路）の整備計画については、昨年から変更なく工事を進めており、令和5年度は用地買収、改良工事、橋梁上下部工事等を推進。
- ※工事写真（空撮）、高架橋上部工事等の動画を投影。

○地域整備課 町道の整備計画について 資料2 - 2

- ・砂丘地農業研究センター前の町道田井2号線について、現況の幅が4.5mのところを歩道の幅2.5m、車道の幅7mとする拡幅工事を進めていく予定である。
- ※工事進捗状況写真を投影。

(5) 指定管理者による開業準備について

○出荷者・事業者説明会について 資料3 - 1

- ・道の駅物販スペースへの農産物・加工品の出荷希望者や取引等を希望する加工業者、取扱業者等を募集するため、指定管理者である(株)TTCの主催により、令和6年4月に説明会が開催される。当日は、出荷・取引契約までのスケジュール等について説明が行われ、名刺交換の場などが設けられる予定である。
- ・説明会に参加されなくとも商談・契約は可能だが、少しでも興味がある方は以降の進捗がスムーズになるため参加いただきたい。説明会に参加したが、取引はしないといった選択も可能。
- ・また、資料はないが、来年度予算において、道の駅での販売を目的に行う商品開発に係る補助金を創設予定である。内容が決まり次第、周知を行う。

○商品開発事例について

資料 3 - 2

- ・道の駅ほうじょうの商品開発については、どんな商品にするのかといったコンセプト等を年内に決めていき、商品の詳細については年明けから開業 1～2 月前くらいに決まっていくスケジュール感と伺っている。商品開発のイメージを持っていただくため、他道の駅での特産品及び商品開発事例の一部を資料にて紹介。
- ・スイーツや総菜など幅広く商品開発が行われるほか、物販施設だけでなく飲食施設でも特産品を使用したメニュー展開がされる。

※資料 3 - 2 に加え、他道の駅で販売されている各地域の特産品を使用した商品の例を投影。

○雇用計画について

資料 3 - 3

- ・令和 6 年 4 月までに駅長が選定され、駅長をプロジェクトマネージャーとして、各部門において開業準備が行われる。
- ・駅長を中心に正社員 3 名の配置と、地元の方を優先にパート約 35 名の採用を予定されており、開業の約半年前から従業員の募集を開始される。

(6) 今後の事業スケジュール

資料 4

- ・令和 5 年度に引き続き令和 6 年度も、造成工事・建築工事を進めていく予定。
- ・オープンの日は令和 7 年 4 月 25 日（金）予定であり、集客増が見込める GW 前のオープンとするため、また、混雑が予想される GW までに従業員がオペレーションに慣れる期間を設けるための日付の設定である。
- ・町民の方を対象として、プレオープンを前日の 4 月 24 日（木）に行う。

(7) その他

○オブジェ設置に係る公募型コンペティション審査委員の依頼について

資料 5

- ・ブドウ型オブジェの制作・設置に伴うコンペ審査委員 2 名を連絡協議会委員の皆様から募らせていただきたい。令和 6 年度に 2 回程度審査会を開催する。オブジェの大きさは約 3 m で、設置場所は駅舎の北東側（屋根を利用した滑り台のあたり）を想定している。審査委員についてご協力いただける方は、後日手挙げしていただくとありがたい。
- ・なお、資料では、適した「企画提案」を選定する手法の「コンペティション」としているが、場合によっては、適した「提案者」を選定する手法の「プロポーザル」を検討している。

○広域防災拠点構想（鳥取県）について

（岡本委員）

- ・2 月 1 日の鳥取県知事記者会見で、道の駅ほうじょうを広域防災拠点にしたいという知事の発言があった。

- ・元日の能登半島地震のときに、県中心部の金沢市と能登地方の間に防災拠点がなく、支援や復興がどんどん遅れていくという実情があった。拠点設置の際には半島部、山岳部だと道路が寸断されてしまうため、県の構想としては、鳥取県の真ん中で、また比較的平地にあり、ヘリの発着も受け入れやすい場所として、道の駅ほうじょうと北エリアのキャンプ場を拠点とし、災害が発生した場合に救援に来られる自衛隊や警察、各県からの応援部隊が集結できる場所を作りたいという内容であった。
- ・しかし北栄町には相談なく出てきた話であるため、北栄町の今後のまちづくりを阻害しないこと、また、計画の策定については北栄町及び国交省など各関係機関と調整しながら進めるよう申し入れしたところである。

(8) 閉会

2. 意見要旨

※(3)及び(6)の議事については、意見なし。

(4) 道の駅周辺の整備状況について

- ・道の駅大栄から東側に向かって、国道9号に沿った形で国道9号の少し南側にでき始めている道は何か。

⇒[平西委員回答]現在走っている国道9号に北条道路の盛り土がかかることになる予定であり、国道9号を上りと下りでそれぞれ一方通行の道2つに分ける計画である。下りは国道9号の少し外側(南側)に作られる予定で、その下りの道路のことと思われる。

(5) 指定管理者による開業準備について

○出荷者・事業者説明会について

- ・説明会の参加にあたって、対象者は北栄町内外を問わないとあるが、実際の参入にあたっては町内業者への配慮はあるか。

⇒[事務局回答]北栄町が整備する道の駅であるため、町内事業者や生産者へ特に配慮いただくように働きかける。

- ・商品開発の補助金については、町内事業者対象か。

⇒[事務局回答]そのとおり。

- ・説明会に参加しなくても、年度の途中からの商談が可能か。

⇒[事務局回答]4月の説明会を皮切りに、その後個別にマッチングが進んでいく。それ以降も希望される方は指定管理者に申し出てもらってやり取りいただくことになる。

○商品開発事例について

・米里などでは柿の栽培も盛んなので、柿を使った商品も作っていただけたら喜ばれると思う。

⇒[事務局回答]北条砂丘の農産物だけでなく、柿、梨なども含め北栄町の様々な農産物の発信拠点としていく。

○雇用計画について

・採用にあたって年齢制限はあるか。

⇒ [事務局回答]採用を行う(株)TTCが欲しい人材として、年齢制限がある場合は、今後応募要件等で設定される。

(7) その他

○オブジェ設置に係る公募型コンペティション審査委員の依頼について

・審査委員への手挙げがない場合は指名されるか。

⇒[岡本委員回答]後日で構わないので協力いただける場合はお知らせいただいて、それでも手挙げがない場合は調整させていただく流れになるかと思う。

以上

令和5年度第1回道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会

日時 令和6年2月15日(木)
午後7時から

会場 北栄町中央公民館 2階 講堂
(北栄町土下112番地)

1 開会

2 あいさつ

3 経過報告

資料1

4 道の駅周辺の整備状況について

国土交通省	山陰道の整備計画について
地域整備課	町道の整備計画について

資料2

5 指定管理者による開業準備について(出荷者・事業者説明会の開催)

資料3

6 今後の事業スケジュール

資料4

7 その他

・オブジェ設置に係る公募型コンペティション審査委員の依頼について

資料5

8 閉会

道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会 委員名簿

氏名	関係機関等	備考
柿本 一夫	田井自治会	
加藤 武治	大野自治会	
別所 英明	弓原浜自治会	
北野 勝宏	北栄町商工会	
吉川 加珠弥	一般社団法人北栄町観光協会	
平西 邦裕	国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所	
日置 健生	北栄町認定農業者協議会	
根鈴 正則	北条小学校 PTA	
竹原 光余	公募委員	
徳田 恵理子	公募委員	
岡本 圭司	北栄町副町長	

事務局

氏名	所属・職名	備考
手嶋 寿征	北栄町地域整備課 課長	
松本 裕実	北栄町観光交流課 課長	
中原 広美	北栄町農業委員会事務局 局長	
清水 直樹	北栄町産業振興課 課長	
永田 裕一	北栄町産業振興課 農商工推進室 室長	
穴山 夕希生	北栄町産業振興課 農商工推進室 副主幹	
馬壁 大志	北栄町産業振興課 農商工推進室 主任	
増田 英里奈	北栄町産業振興課 農商工推進室 主事	

経過報告

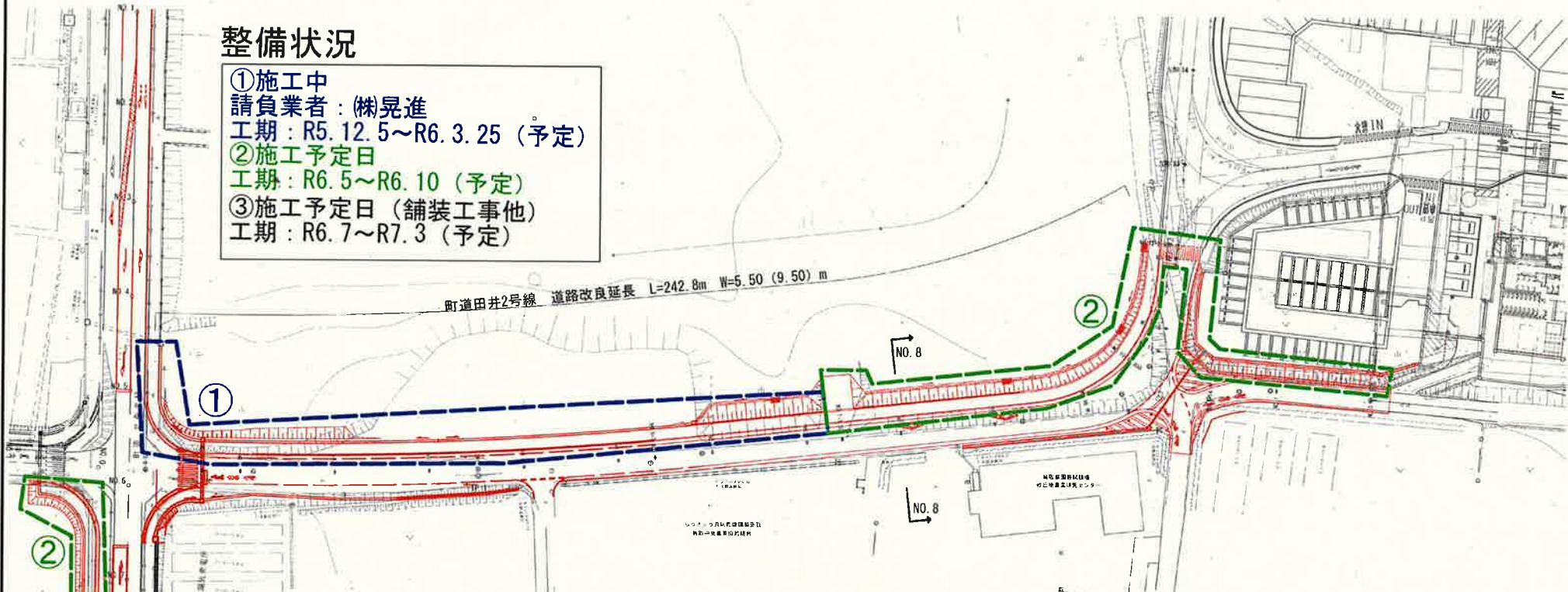
年度	内容
平成27年度	・3月 道の駅「北条公園」運営連絡協議会設立準備会
平成28年度	・2月 山陰道「北条道路」(はわいIC～大栄東伯IC間)都市計画決定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(8月、1月)
平成29年度	・4月 道の駅「北条公園」再整備に係る土地所有者説明会 ・8月 (株)PLANT 出店断念意向表明 ・12月 道の駅「北条公園」再整備に係る土地所有者説明会 ・3月 道の駅「北条公園」再整備基本構想策定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(12月、3月)
平成30年度	・2月 運営連絡協議会先進道の駅視察(たかの、舞ロードIC千代田、キララ多伎) ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 3回開催(6月、1月、3月)
令和元年度	・6月 道の駅「北条公園」再整備基本計画策定 道の駅「北条公園」再整備に係る土地所有者説明 ・7月 道の駅「北条公園」指定管理者公募に向けたサウンディング型市場調査 ・8月 道の駅「北条公園」再整備事業住民説明会 ・10月 道の駅「北条公園」指定管理者公募(不落札) ・1月 道の駅「北条公園」が重点道の駅に選定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 1回開催(7月)
令和2年度	・7月 国土交通省と一体的整備に向けた協定調印 ・10月 道の駅「北条公園」指定管理者再公募 ・3月 道の駅「北条公園」の指定管理者に(株)TTCを指定 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(8月書面開催、10月)
令和3年度	・6月 建築基本設計業務に係る公募型プロポーザル(制限付)を実施 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 1回開催(12月)
令和4年度	・4月 建築基本設計業務完了 ・5月 土木基本設計業務完了 ・2月 既存建物解体工事完了 ・道の駅「北条公園」運営連絡協議会 2回開催(12月書面開催、2月)
令和5年度	・4月 第1回道の駅名称選定委員会開催 ・6月 粗造成工事(南エリア)完了 ・7月 第2回道の駅名称選定委員会開催 造成工事(南エリア)の国交省との委託契約締結 ・8月 建築工事(南エリア)の国交省との受託契約締結(建築・電気・機械) 建築実施設計業務完了 新名称を道の駅「ほうじょう」に決定 ・9月 土木実施設計業務完了 造成工事(北エリア)着手 駅舎外新築工事着手 バーベキュー棟新築工事着手 ・10月 バーベキュー棟新築工事安全祈願祭 造成工事(南エリア)着手 ・11月 駅舎外新築工事安全祈願祭・起工式 ・2月 令和5年度第1回道の駅ほうじょう再整備に係る連絡協議会

町道田井2号線の整備計画について

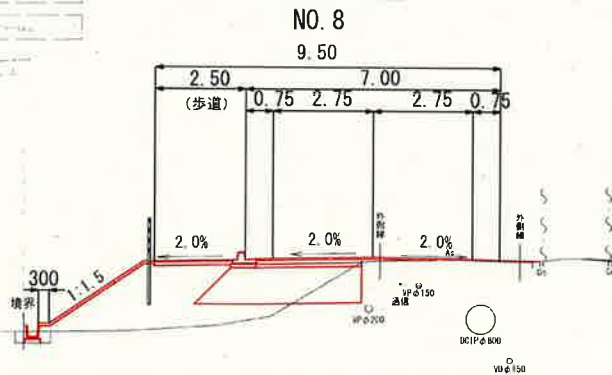
整備状況

- ① 施工中
請負業者：株晃進
工期：R5.12.5～R6.3.25（予定）
- ② 施工予定日
工期：R6.5～R6.10（予定）
- ③ 施工予定日（舗装工事他）
工期：R6.7～R7.3（予定）

町道田井2号線 道路改良延長 L=242.8m W=5.50 (9.50) m



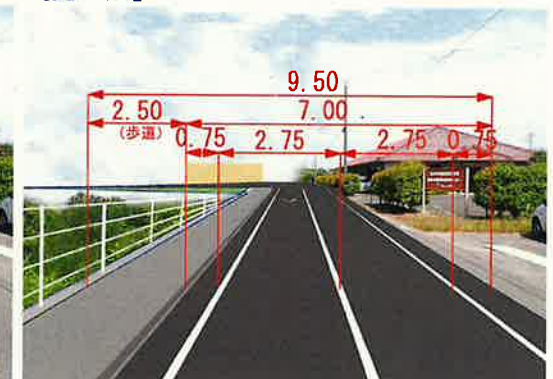
横断図



【現況】



【完成】





道の駅ほうじょう 出荷者・事業者説明会を開催します！

(令和7年4月オープン予定)

令和7年4月のリニューアルオープンを目指し整備を進めている道の駅内の物販スペースへの農産物・加工品の出荷希望者、加工業者、取扱い業者を募集します。

つきましては、出荷者の方、事業者の方を対象とした説明会を下記のとおり開催いたします。

ご自慢の品を「道の駅ほうじょう」で販売してみませんか？

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

●開催場所

北栄町北条農村環境改善センター（北栄町田井7-1） 大研修室

●主 催

株式会社TTC（本社所在地：静岡県熱海市）

●対象者

- ・出荷者の方：道の駅内の物販スペースへの農産物・加工品の出荷希望者
 - ・事業者の方：道の駅に出品や取引等を希望する加工業者、取扱い業者など
- ※北栄町内外は問いません

●実施内容

当日は、施設概要、スケジュールの説明、道の駅「ほうじょう」指定管理者である株式会社TTCの紹介が主な内容となります。出荷、取引を希望される商品等に関しては後日個別に商談・契約を進める予定です。

●開催日時

- ・令和6年4月17日（水） ①15:00～ ②18:00～
- ・令和6年4月18日（木） ③15:00～ ④18:00～

2日間開催いたします。①～④のご都合の良い時間帯にご参加下さい。

※4回ともに内容は同じとなります。

ご不明な点は、株式会社TTC 事業推進本部（以下、連絡先記載）までご連絡ください。

問い合わせ先 株式会社TTC
事業推進本部 TEL：0557-67-2323

担当課 北栄町 産業振興課 農商工推進室
TEL：0858-37-3153

商品開発事例

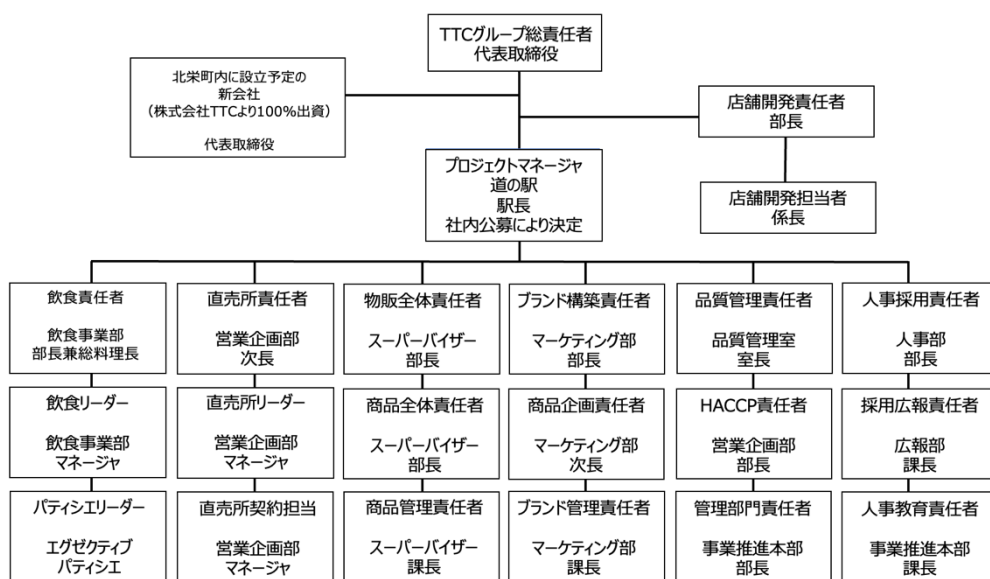
道の駅常総(茨城県常総市)	道の駅くるくるなると(徳島県鳴門市)	道の駅木更津うまくだの里(千葉県木更津市)
<p>【開業】令和5年4月</p> <p>【来場者数】100万人(開業後約半年間)</p> <p>【特産品】さつまいも、メロン、米、常陸牛、つくば鶏、白菜</p>	<p>【開業】令和4年4月</p> <p>【来場者数】119万人(年間)</p> <p>【特産品】なると金時、れんこん、わかめ、すだち、なると鯛</p>	<p>【開業】平成29年10月</p> <p>【来場者数】145万人(年間)</p> <p>【特産品】ピーナッツ(千葉県)、ブルーベリー</p>
<p>【人気商品】</p> <p>1位・・・天てりプリン (販売数 140,842 点)</p>  <p>2位・・・茨城メロンパンまんじゅう (販売数 58,500 点)</p> 	<p>【人気商品】</p> <p>1位・・・ほっこりおいものスイートポテト (年間販売数 111,900 点)</p>  <p>2位・・・おいもバターラングドシャ(年間販売数 23,700 点)</p> 	<p>【人気商品】</p> <p>1位・・・千葉のザクザクピーナッツペースト (年間販売数 41,700 点)</p>  <p>2位・・・クレイジーピーナッツ (年間販売数 26,100 点)</p> 

※来場者数は、店舗により算出方法が異なります。 ※年間販売数は令和4年4月～令和5年3月の年間の売上数となります。(常総のみ令和5年4月～令和6年1月)

第3章 人員の配置

第1節 開業準備体制について

令和6年4月までに駅長を選定し、駅長をプロジェクトマネージャとして開業に向けて進めていく。各部門の開業準備においては、TTCグループの開業専任チームにてプロジェクトを発足し、商品開発、生産者開拓、採用、システム構築、飲食開発を進める。また、北栄町との対応及びその他業務に関しては、店舗開発部門にて対応する。

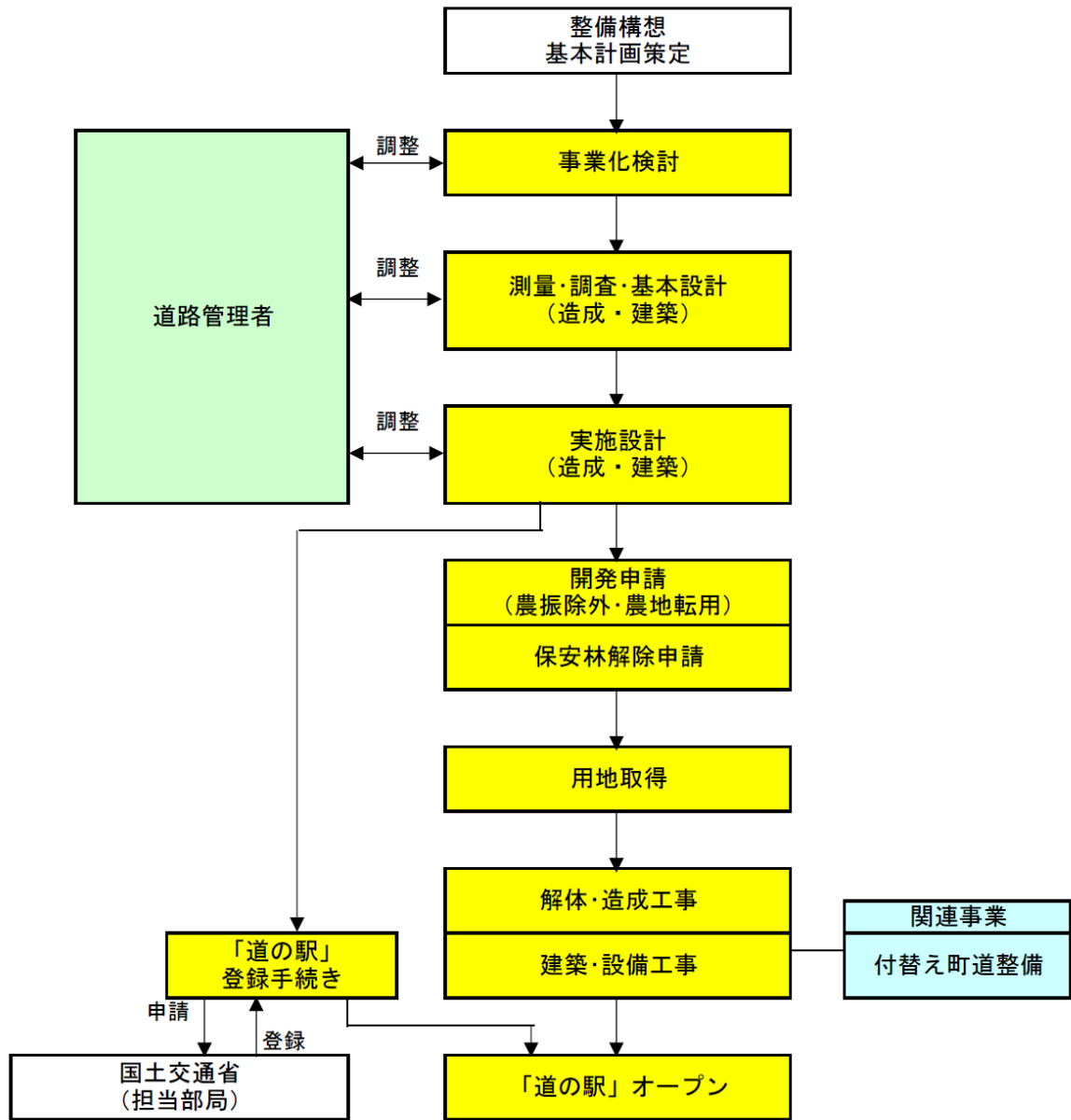


第2節 雇用計画について

採用担当チームにより、開業の約半年前から従業員の募集を開始する。採用においては北栄町をはじめとした地元住民を優先とし、これまでの実績をもとにTTCグループの基準に合った採用を行うものとする。駅長を中心に正社員3名の配置及びパートナ約35名の採用を予定し、雇用計画に合わせ採用サイトや町内広報誌を活用し採用を進めていく。

また、サービス業の原点は礼節を基本とした人に対する思いやりであると考え、このような基本方針を踏まえて、独自の研修プログラムにより、サービスの現場に従事する社員に対し、実務だけでなく、行き届いた気配りやマナー、豊かな人間性などを徹底的に以下研修をもとに教育する。

入社時研修、就業前の心構え、マナー研修、衛生管理研修等、運営管理に不可欠な基本スキル研修、入社後現場研修、現場での最終確認・チェック、認識と現状ギャップを補正、ブレインストーミング討議、ブラッシュアップ研修、ディスカッション形式の業務研修、マナー研修、各種マニュアルを用いた基本知識・技能確認、経験に基づく危険予知トレーニング(KYT)、ステップアップ研修各業務に即した技術向上・意識改善、社内・外研修、個人情報保護研修 等



(計画策定時)

	実施内容
令和元年	指定管理候補者の選定
令和2年	基本設計
令和3年	実施設計
令和4年	既存建物解体工事
令和5年	土地造成工事・駅舎等建築工事
令和6年	開業

(現行スケジュール)

	実施内容
令和2年	指定管理候補者の選定、地形測量
令和3年	基本設計
令和4年	実施設計、既存建物解体工事
令和5～6年	土地造成工事・駅舎等建築工事
令和7年	開業

令和7年4月25日(金)オープン予定

道の駅「北条公園」再整備基本計画書参考資料より抜粋・加工

道の駅「ほうじょう」ブドウ型オブジェ制作設置工事に係る公募型コンペティション
評価要領

1 審査委員

委員長 副町長

委員 道の駅ほうじょう指定管理者、道の駅ほうじょう連絡協議会委員2名

2 評価基準

それぞれの審査委員が下記の評価の視点を元に、各評価項目を採点する。

審査委員の採点に基づき項目に応じて下記のとおり配点し、審査委員の総合計得点（審査員1人あたり100点×4人＝400点満点）で最も高得点を得た者から順位を付けるものとする。

評価項目	配点
①業務能力	10点
②デザイン	40点
③安全性・耐久性	20点
④実施体制	10点
⑤価格	20点
合計（審査委員1人あたり）	100点

公募型コンペティション審査会 スケジュール（案）

令和6年7月頃 実施要項の確認

令和6年8月頃 書類審査